

オーバルネクストETF情報

2012年9月3日号



TEL 03(5641)5777

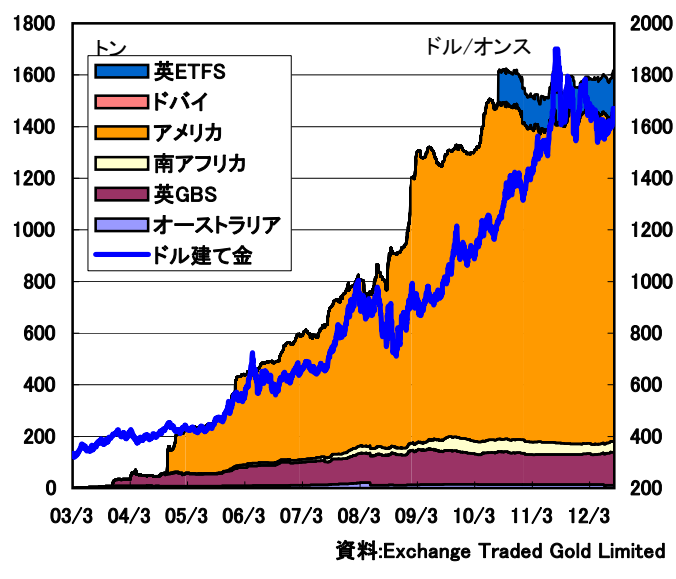
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

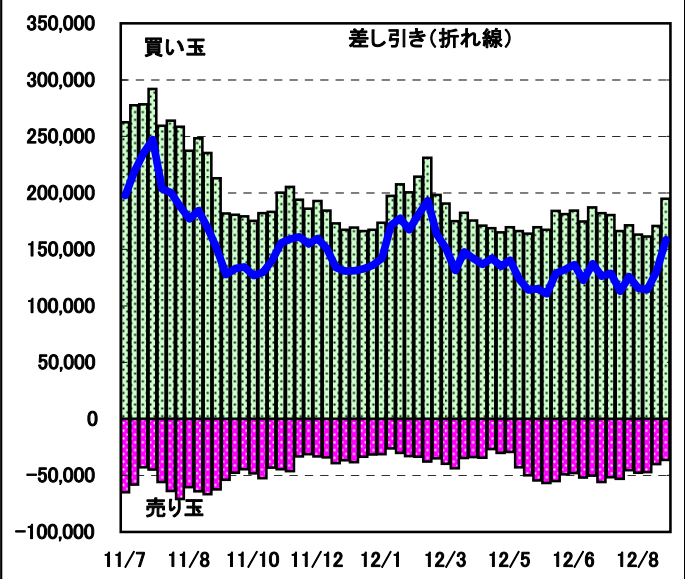
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米雇用統計に注目

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、8月28日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは15万8,491枚となり、前週の13万0,684枚から拡大した。今回は新規買いが2万3,900枚、買い戻しが3,907枚入り、買い越しを2万7,807枚拡大した。欧米の追加措置に対する期待感などが支援要因となった。一方、31日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比3.02トン増の1289.52トンとなった。28日に投資資金が流入したのちは模様眺めとなった。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。年末にかけては再びリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。

前週は、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長の講演待ちで上げ一服となったのち、同議長の講演をきっかけに急伸し、3月27日以来の高値1692.61ドルを付けた。労働市場に対する深刻な懸念が示されており、週末に発表される米雇用統計が当面の焦点である。

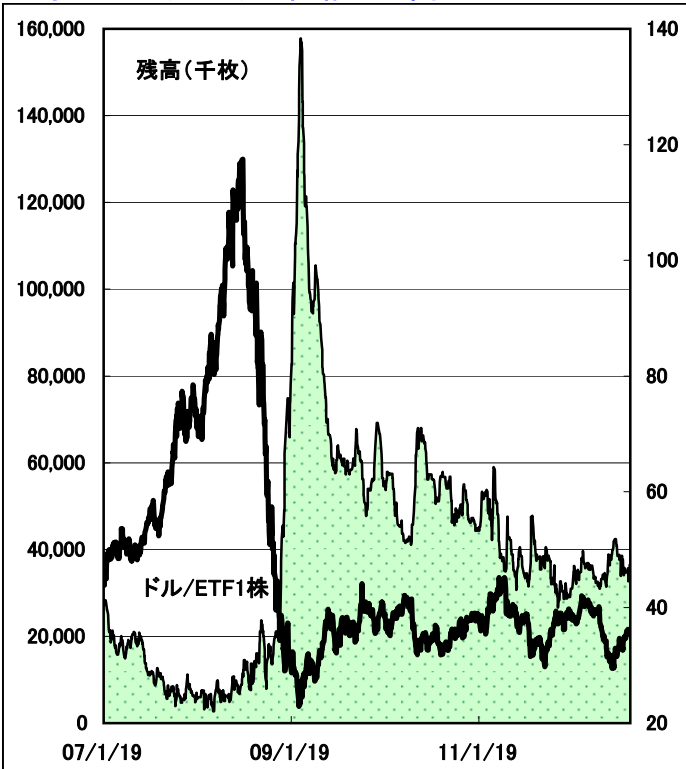
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月3日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

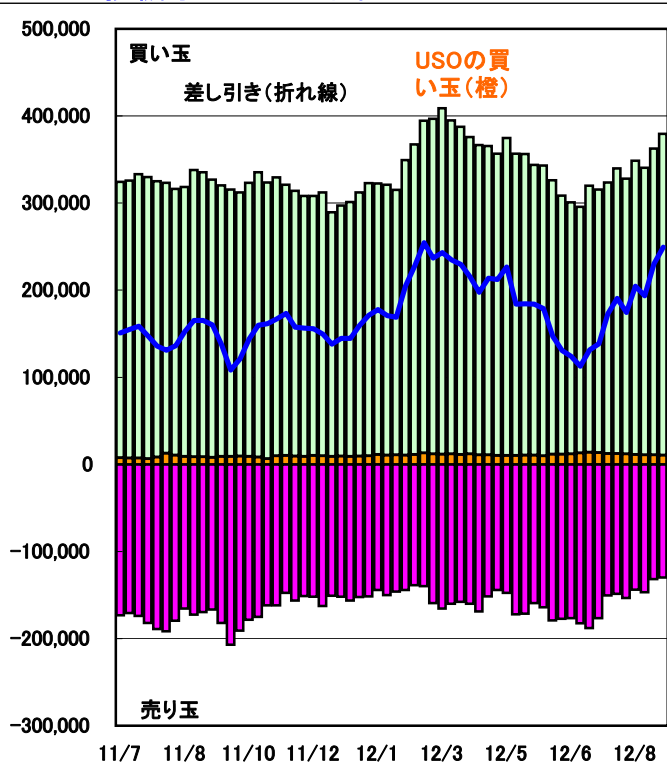
ETF残高増加、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は8月31日時点で3,380万株となり、前週末比40万株増加した。ニューヨーク原油は、アイザック接近と在庫増加を受けて方向性を模索したのち、米FRB議長の講演後に上昇した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は31日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0,581枚(同147枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、8月28日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は37万9,630枚(前週36万2,472枚)、売り玉は13万0,368枚(同13万2,057枚)で24万9,262枚買い越しとなり、前週の23万0,415枚買い越しから1万8,847枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.7%(同3.0%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が3万4,592枚(同3万5,329枚)、売り玉は5万1,500枚(同4万5,058枚)で1万6,908枚売り越し(同9,729枚売り越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の5.8%(同5.7%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/8/27	35.61	7,410,756	33,400	10,434		2,000	12/10
12/8/28	35.79	5,587,487	33,400	10,434		2,000	12/10
12/8/29	35.38	7,632,961	34,100	10,693		2,000	12/10
12/8/30	35.26	5,136,021	36,600	11,623		2,000	12/10
12/8/31	35.89	8,277,787	33,800	10,581		2,000	12/10

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

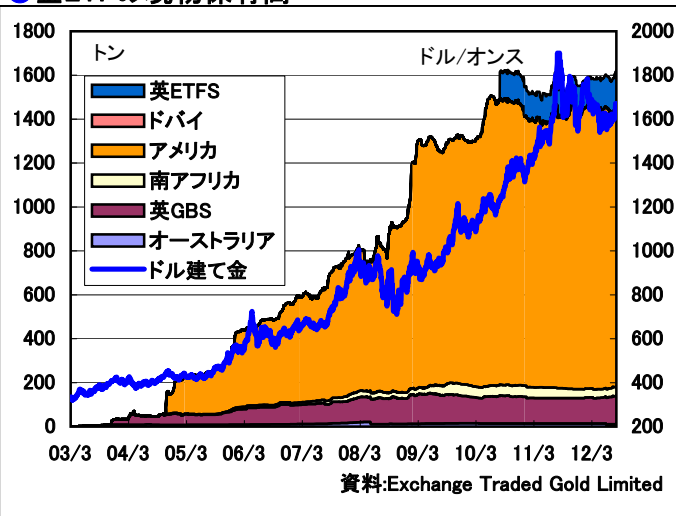
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月3日記)

<免責事項>

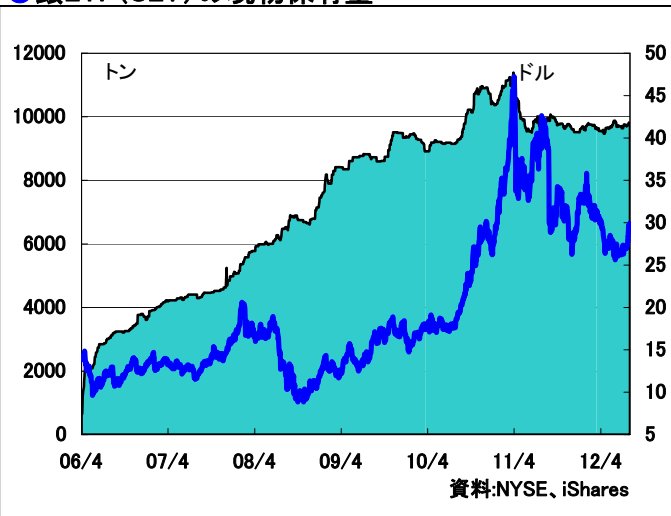
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、8月29日時点で1621.16トンとなり、前週末比5.78トン増加した。英GBSで2.70トン、英ETFSで0.06トン、米国で3.02トン増加した。欧州中央銀行(ECB)の国債購入計画や米国の量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感などを背景に投資資金が流入した。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比57.28トン減の9763.53トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同3.62トン増の884.61トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの548.62トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/08/23	11.16	127.60	148.71	41.26	1286.50	0.00	1615.23	1,669.67
12/08/24	11.16	127.75	148.71	41.26	1286.50	0.00	1615.38	1,670.00
12/08/27	11.16	127.75	148.71	41.26	1286.50	0.00	1615.38	1,666.55
12/08/28	11.16	130.45	148.70	41.26	1289.52	0.00	1621.09	1,667.93
12/08/29	11.16	130.45	148.77	41.26	1289.52	0.00	1621.16	1,656.60

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(29日現物保有は188.87トン)、米ETFセキュリティーズ(29日33.82トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(23日227.96トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/08/23	29.60	25,921,103	9,784.6
12/08/24	29.74	11,675,764	9,820.8
12/08/27	29.74	13,745,992	9,775.6
12/08/28	29.93	6,975,575	9,775.6
12/08/29	29.75	8,626,357	9,763.5

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 29日880.98トン、NY 29日548.62トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(23日2,630.11トン)。

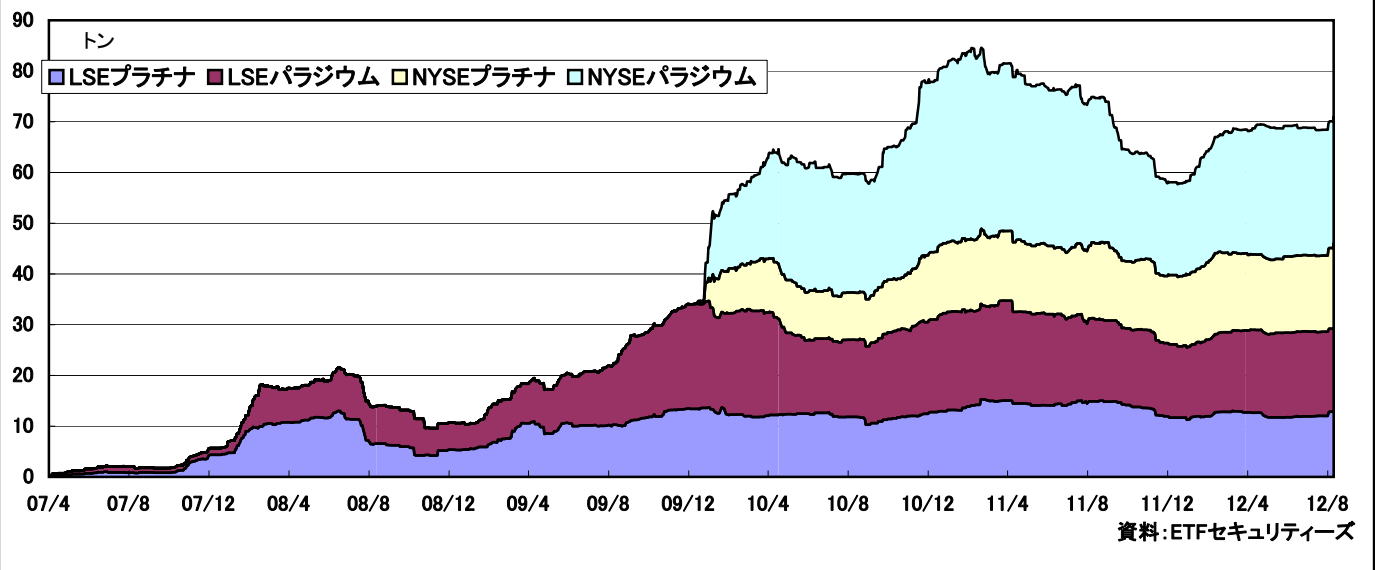
(オーバルネクスト 東海林勇行/8月30日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナETFの残高が増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は29日時点でプラチナが12.89トン、パラジウムが16.35トンとなった。22日からプラチナが0.04トン増加、パラジウムは変わらずとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は29日時点でそれぞれ15.92トン、24.81トンとなった。22日からプラチナは0.92トン増加、パラジウムは0.15トン増加した。

欧米の追加措置に対する期待感や、南アの供給不安などが支援要因になった。プラチナETFは調整局面後の押し目を買われた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/08/23	12.85	16.35	880.98	158.65	15.92	24.96
12/08/24	12.85	16.35	880.98	158.65	15.92	24.96
12/08/27	12.85	16.35	880.98	158.65	15.92	24.96
12/08/28	12.88	16.35	880.98	158.81	15.92	24.96
12/08/29	12.89	16.35	884.61	158.90	16.84	24.96

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。23日はそれぞれ10.98トン、11.48トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/8月30日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。